■ 申請から交付決定までの流れ

※詳細は必ず募集要項・ホームページでご確認ください

●申請エントリー 必須 兼 エントリー者向け説明会動画視聴 必須　令和5年 6月1日（木）～30日（金）

申請書類・募集要項のダウンロードは公社ホームページをご覧ください。
https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/yoshiki/index.html

●申請前相談会（エントリー者向け説明会動画ご視聴後にお申込みいただけます）　6月下旬

（イノベーション創出相談会を受けていない方は必須）

予め作成頂いた申請書のブラッシュアップを図るため、客観的な視点から専門家が相談に応じます。
作成した申請書の提出が必要です。　（相談例）事業計画が現在の表現で伝わるか
記載すべき事項が記載されているか　等

●イノベーション創出相談会（通年開催 ※今年度は6月より開始）

（申請前相談会を受けていない方は必須）

地域資源の活用、都市課題の解決に資する事業計画等の相談会です。
申請書がなくてもご相談頂けます。　（相談例）アイデアは持っているが、この助成金に合っているか
今回の申請に間に合わなくても、将来的に申請を考えており、
事業計画から相談したい 等

●申請書類提出（電子申請のみ）　7月24日（月）～28日（金）

国（デジタル庁）が提供する「Jグランツ」による申請
※詳しくは上記公社ホームページにご案内がありますので、ご確認ください。

●書類審査　9月

●面接審査　10月

●助成対象者決定　12月1日（金）

【 問い合わせ先 】

公益財団法人 東京都中小企業振興公社

助成金に関すること
企画管理部 助成課 地域資源事業担当
〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3-3
大東ビル 4 階
TEL.03-3251-7894・7895
E-mail chiikishigen@tokyo-kosha.or.jp

相談会及び ハンズオン支援に関すること
総合支援部 総合支援課
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9
東京都産業労働局秋葉原庁舎
TEL.03-3251-7881
E-mail chiiki@tokyo-kosha.or.jp

●石油系溶剤を含まないインキを使用しています。

公益財団法人 東京都中小企業振興公社

助成限度額 1,500万円

令和５年度

TOKYO 地域資源等を活用した イノベーション創出事業

地域資源を活用して地域の魅力向上を図る取組、
都市課題の解決を図る取組を応援します！

■ 助成対象　※1または2のいずれか

1 「地域資源」を活用した　新製品・新サービスの開発改良を行う

地域資源の種類

農林水産物	例：奥多摩やまめ、奥多摩わさび、こまつな、キウイフルーツ、島唐辛子、TOKYOX、東京しゃも、てんぐさ、パッションフルーツ　計 50 件
鉱工業品・生産技術	例：印刷製本品、江戸切子、江戸木版画、産業用機械部品、多摩織、多摩産材、東京島酒（焼酎）、東京染小紋、東京のくさや　計 86 件

※東京都が指定した地域資源は「TOKYO イチオシナビ」の HP でご確認いただけます。

イチオシナビ　検索

https://www.chiikishigen.metro.tokyo.lg.jp/

過去の採択事例

分　類	地域資源名	申請テーマ	事業内容
農林水産物	キウイフルーツ	三鷹キウイを使った菓子開発	三鷹特産のキウイフルーツである東京ゴールドにチョコレートコーティングを行い、従来のドライフルーツチョコレートより柔らかい食感を目指したフルーツチョコレートを開発する。
	ブルーベリー	新しい高齢者用スキンケア製品の開発	ブルーベリーエキスを配合することで皮膚の細胞を活性化し、皮膚本来の保湿機能を回復させる働きを持った、高齢者向きスキンケア製品を開発する。
鉱工業品・生産技術	服飾雑貨製品	環境によい素材を使った伝統和装ぞうり	ペットボトル再生繊維、炭素繊維素材を西陣織の技法で織り上げ、従来品よりも強度があり、雪、雨及び水に強い防寒草履を開発する。
	多摩産材	多摩産檜の間伐材を活かした香りの固形化	ヒノキオイルの含有・徐放性を持つ生分解性プラスチックの開発とそれに適したヒノキオイルの基準を策定する。多摩産材のヒノキの間伐材や端材を使い、建材ではない新たな活路を見出す取り組み。

2 「都市課題」の解決に資する　新製品・新サービスの開発改良を行う

都市課題の分野

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、顕在化したもの
2. 防災・減災・災害予防
3. まちづくり
4. 安全・安心の確保
5. スポーツ振興、障害者スポーツ
6. 子育て・高齢者・障害者等の支援
7. 医療・健康
8. 環境・エネルギー
9. 産業振興
10. 交通・物流・サプライチェーン
11. 地域コミュニティ
12. 教育・働き方・女性活躍
13. 文化・エンターテインメント

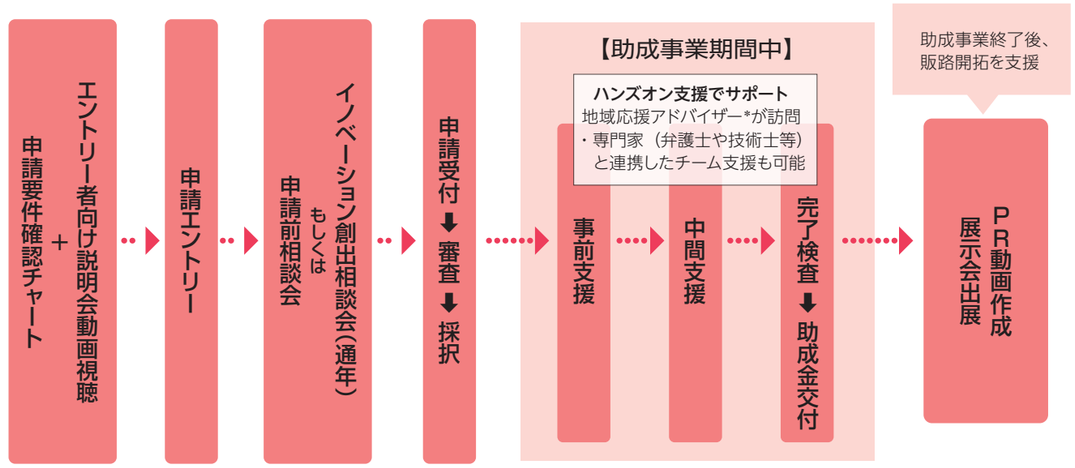
過去の採択事例

都市課題分野	申請テーマ	事業内容
産業振興	露地作物の最適灌水制御システムの製品化	里芋の露地栽培において、夏場に最適な自動灌水を行うことで、収量を増やすことができるシステムを開発。水ポテンシャルセンサと AI カメラにより、最適な自動灌水制御を行う。
スポーツ振興、障害者スポーツ	スポーツ日常兼用 CFRP 超軽量車椅子開発	障害を持つ子どもがスポーツを身近に感じ、気軽にスポーツを始められるようにするため、スポーツ用・日常用の兼用が可能な超軽量 CFRP 製車椅子を開発する。
防災・減災・災害予防	災害時の輻輳に強いモバイルネットワーク	災害時などに通信データが増大し、ひっ迫が想定される全国事業者の通信サービスをバックアップし、企業等が自身で構築できるネットワークを融合させ、業務継続を図るサービスを開発する。

■ 助成事業の概要

名　称	TOKYO地域資源等を活用したイノベーション創出事業	
申請区分	1 地域資源活用事業	2 都市課題解決事業
対象事業	東京都内の地域資源を活用した、新製品･新サービスの開発･改良事業	東京の都市課題解決に資する、新製品･新サービスの開発･改良事業
助成対象者	都内に本店又は支店がある中小企業者(会社･個人事業者)･中小企業団体等･一般財団法人･一般社団法人･特定非営利活動法人	
支援内容	① 助成金 ② 地域応援アドバイザー及び専門家によるハンズオン支援	
対象経費	原材料･副資材費、機械装置･工具器具費、委託･外注費、専門家指導費、賃借費、産業財産権出願･導入費、直接人件費、広告費、展示会等参加費、イベント開催費	
助成限度額	1,500万円（申請下限額100万円）	
助成率	助成対象経費の1/2以内（都市課題の環境･エネルギー分野は2/3以内）	
助成対象期間	交付決定日から最長2年（令和5年12月1日～令和7年11月30日）	

事業利用の流れ



＊ **地域応援アドバイザー**は事業の立ち上げから販路開拓までを見据えて、事業者に伴走しながら完遂に向けての支援を行います。